

CCT2023 New Generation Video Live ビデオ撮影時の注意点

手技のビデオ撮影の際は、以下の点にご留意ください。

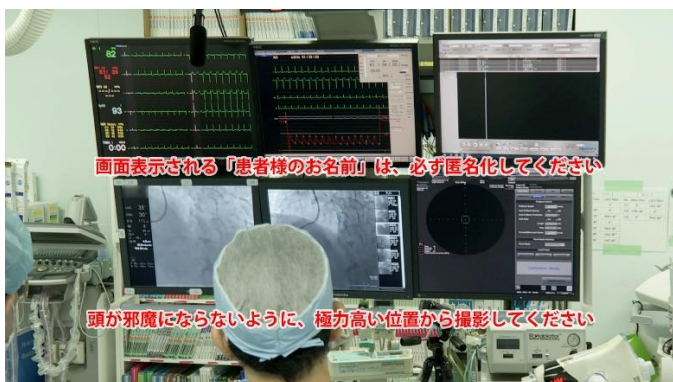
施設に録画設備がない場合は、最低 3 台のビデオカメラとヘッドセットマイクをご用意いただけますよう、お願いいたします。

◆撮影レイアウト(カメラ 3 台使用の場合)

【カメラ 1】術者正面～右斜前の構図で撮影



【カメラ 2】術者の見ているモニター(カテ台前)を確認できる構図で、術者背面から撮影



【カメラ 3(スマホのカメラも可)】イメージングなどの記録データをアップで撮影

◆注意点

- ・音声は、なるべくヘッドセットマイクで収録してください。
- ・フォーカスは「オート」にせず「マニュアル」で映したい対象にピントを合わせるように調整してください。
- ・患者様の匿名化対応(顔を映さない、透視やイメージング画面上の名前表記変更)をお願いします。
- ・手技撮影時は、全てのビデオカメラを開始から終了まで通して撮影してください。

収録したビデオデータは、症例 DICOM データと一緒にすべてのファイルを含んだ zip ファイルを Dropbox, Google Drive, firestrage などのウェブサーバ上に保存いただき、そのダウンロード用 URL をメールにて CCT 事務取扱 (cct-case@cct.gr.jp) までご連絡をお願いします。その際、ファイル名は登録番号とお名前にて保存いただけますようお願いいたします。なお、直接メールに添付されたファイルは受領いたしかねますのでご注意ください。